

ある
歩いているときの4つのやくそく

低学年用

- しんごうを守ります。
赤色や青色がピカピカしたら
ぜったいにわたりません！



- どうろをわたるときは、
「みぎ」「ひだり」もういちど
「みぎ」をみてわたります。



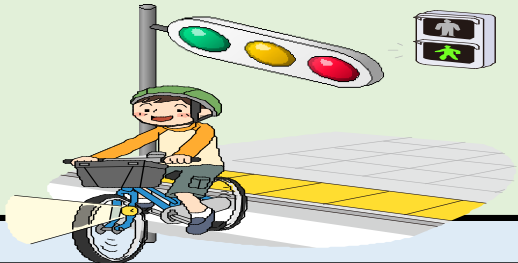
- どうろで遊んだり、どうろへの
とび出しは、ぜったいにしません



- ほどうがあるところでは、
ほどうを歩きます。

こうつう
交通ルール 4つのやくそくじてんしゃ
自転車にのっているときの4つのやくそく

- しんごうを守ります。
赤色、黄色、青色がピカピカした
らぜったいにわたりません！



- ほどうをはしるときは、
スピードをおとして
ゆっくり走ります。



- こうさてんでは、しっかり
「とまる」

「みぎ」「ひだり」を
しっかりみましょう！



- 自転車にのるときは、
ヘルメットをしっかり
かぶります。

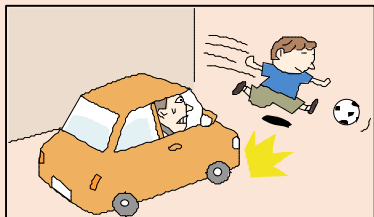


ご家族の皆様へ

子どもたちを交通事故から守りましょう！

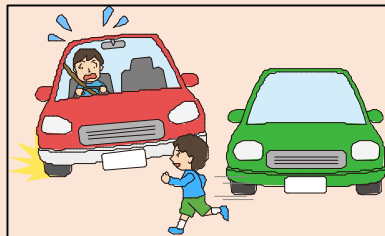
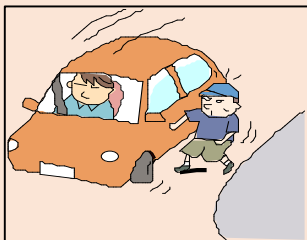
ドライバーのみなさんへ

学校周辺や公園付近、住宅街などでは、車のスピードを控えた安全運転を励行しましょう。ドライバー、一人一人が歩行者優先を意識して子供を交通事故から守りましょう。



曲がり角や交差点に注意！

右左折時は側方に注意！



駐停車車両などの物陰に注意！

「歩行者編」

子供に教えること

「自転車編」

○ 飛出しの危険

急な道路の横断は、ドライバーにとって予測ができず危険です。曲がり角や横断する時には必ず「止まる」ことを教えましょう。

○ 安全な横断の方法

- ・ 近くに横断歩道があれば、必ず横断歩道を渡る
- ・ 横断歩道でも必ず一時停止して左右の安全確認をする。
- ・ 駐車車両や物陰からの横断をしないようにする。

○ ヘルメットの確実な装着

ヘルメットは、転倒時における被害軽減の重要な装備です。また、子供にヘルメットを着装させることは、大人の義務です。

○ 歩道における安全走行

13歳未満の子供は、歩道を自転車で走行することができます。しかし、歩道はあくまで歩行者が優先です。歩道を走行する時は、安全な速度と方法で走行させましょう。

○ 自転車損害賠償責任保険への加入

過去には、高齢者に衝突した自転車運転者に対し、**約9,400万円の賠償命令が下った事例**もあります。万一の事故に備え、自転車保険に加入しましょう！

家族で交通安全を考えよう！

宮城県内の交通事故の傾向！（令和2年3月末）

宮城県警からワンポイントアドバイス！

「高齢者が関係する死亡事故が多発」

○ 高齢歩行者の事故が多い

高齢者が歩行中、車と衝突する事故が多く発生しています。その高齢歩行者にも何らかの原因が認められ、横断歩道外横断が多くなっています。

○ 高齢運転者の事故が多い

高齢運転事故は、交差点で多く発生し、出会い頭による事故が多発しています。

★ポイント

高齢者は、判断能力、身体能力の低下を自覚し、安全に歩く、運転することが重要です。

「車線逸脱の死亡事故が多発」

○ 車両単独の死亡事故が多い

車両が車線をはみ出し、工作物に衝突する死亡事故が多発しています。

また、車線はみ出しによる正面衝突事故も発生しています。

★ポイント

車線はみ出しは、「考え事」、「ぼんやり運転」、「スピードの出し過ぎ」が主な原因です。車を運転する時は、緊張感を持って運転することが極めて重要です。

宮城から交通事故をなくしましょう！